

■ 観天望 (編集委員会から)

編集委員長 石垣 (20期)

「千葉県、出羽三山、石碑」と言えば何でしょうか。千葉県でウォーキングをしていると、「羽黒山、月山、湯殿山」と書かれた石碑がいたる所で見られます。遠い山形県の三山の石碑が何故あるのでしょうか。

ここ房総では昔から「出羽三山参り」が盛んであり、はるばる出羽までお参りをしたそうです。「西の伊勢参り、東の奥参り」と呼ばれ、伊勢神宮と並び江戸時代では有名な聖地で、現在でも屈指のパワースポットです。

私は5年前に月山に登りましたので、今年9月に残りの2つに出かけました。この三山は羽黒山が現在(現世の幸せを祈る山)、月山が過去(死後の安楽と往生を祈る山)、湯殿山が未来(生まれ変わりを祈る山)を表しているので、出羽三山参りの正式な順番は羽黒山・月山・湯殿山で、現在・過去・未来だそうです(昔の歌謡曲の歌詞みたい、と思ったのは私だけでしょうか)。この三山をお参りすることは「生まれ変わりの旅」だそうです、私も還暦を過ぎ出羽三山参りをして、生まれ変わりました(かな?)。現地に行くと、いたる所にこの「生まれ変わりの旅」が書いてありました。不謹慎ではありますが、古くからの「旅行キャンペーンのキャッチフレーズ」みたいなものでしょうか。

羽黒山入口の随神門から約2km、2,446段の石段を1時間掛けて登ると羽黒山の頂上に着きます。ここには、出羽三山の神様を一緒にお祀りしている「三神合祭殿(さんじんごうさいでん)」という出羽神社の社殿があります。ここだけお参りしても3つの神社を参拝したことになるそうです(お得ですネ)。広々とした境内は荘厳で神秘的な雰囲気がたまたよい、神域に入ったことが感じられます。

一方、湯殿山神社は、大鳥居がある入口の駐車場から山道をバスで本宮に行きます。ここから先も詳しくお話したいのですが、湯殿山神社は「語るなかれ」「聞くなかれ」と言われ厳しい戒律がありますので、残念ですがお話することができません(本当です)。でも、ちょっとだけお話しすると、参拝は土足厳禁で素足にならなければなりません。霊験あらたかな出羽三山にまだ訪れたことの無い方は、是非お参りしてみてください。



今回の観天望記は旅行ガイドのようになってしまいましたが、多くの方々のお陰をもちまして、本年もOB会報を無事3回発行することができました。ありがとうございました。まだコロナ禍は続いておりますが、OB会員の皆様にとって来年も健やかな年でありますようお願い申し上げます。